

第64回特別ゼミナールプログラム

基礎初級・応用中級コース

9月29日（土曜日）北里大学薬学部1号館 1202教室

1日目 --- 基礎初級

9:15~10:30 「採血から薬物濃度測定までの留意点」

講師：小杉隆祥先生（防衛医科大学校病院薬剤部）

10:45~17:15 「TDMを始める前に & TDMの基礎の基礎、演習ワークショップ」

講師：三浦崇則先生（安城更生病院）

万塩裕之先生（安城更生病院）

（12:00~13:00 昼休みをとります）

9月30日（日曜日）北里大学薬学部1号館 1202教室

2日目 --- 応用中級

9:15~10:30 「てんかん治療と抗てんかん薬のTDM」

講師：高尾良洋先生（武蔵野大学薬学部薬学科）

10:45~12:00 「小児科領域のTDMにおいて何を考慮すべきか」

講師：澁谷正則先生（ふれあい平塚ホスピタル薬剤科）

12:00~13:00 昼休み

13:00~14:15 「アミノグリコシドおよびその他の抗菌薬のTDM」

講師：篠崎公一先生（北里大学薬学部）

14:30~15:45 「グリコペプチド系抗生物質のTDM」

講師：西圭史先生（杏林大学医学部附属病院薬剤部）

16:00~17:15 「臓器移植における免疫抑制薬のTDM：アップデート」

講師：小林昌宏先生（北里大学病院薬剤部）

PK-PD 基礎と応用コース

9 月 29 日（土曜日）北里大学薬学部 1 号館 1203 教室
9:15~17:15

PK-PD 基礎

テーマ：「母集団 PK-PD を理解する」

9:15~10:30 「母集団 PK 解析アップデート」

講師：平岡聖樹先生

10:45~12:00 「母集団 PK-PD 解析アップデート」

講師：鈴木昭之先生（ファイザー株式会社クリニカルファーマコロジー部）

12:00~13:00 昼休み

PK-PD 応用

テーマ：「良質な薬物治療を実践および提供するために臨床薬物動態を理解する」

13:00~17:15 講師：辻 泰弘先生（富山大学薬学部医療薬学）

臨床活用コース

9 月 30 日（日曜日）北里大学薬学部 1 号館 1203 教室
9:15~17:15

テーマ：「薬剤師が薬物治療に積極的にかかわるうえでの TDM の役割」

「薬物動態の基礎：クリアランスの変動要因と演習」

講師：花田和彦（明治薬科大学・薬物動態学研究室）

「薬物動態情報をいかに患者に適応するか」

講師：川名純一（明治薬科大学・薬物動態学客員研究員）

「循環器疾患における薬物治療の実践—臨床薬物動態の視点から—」

講師：平井浩二先生（東京女子医科大学病院・薬剤部）

「薬物動態の視点から考える新規抗てんかん薬の使い分け（仮）」

講師：山本隼也先生（横浜総合病院・薬剤科）

「臨床薬物動態の観点から考える救急集中治療領域の薬物療法」

講師：藤村一軌先生（湘南鎌倉総合病院・薬剤部）

17:05~17:15 まとめ